

団体情報	
団体番号	14
団体名	漫画研究会
所属人数（前年度）	60人

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 本会は、日本が世界に誇る「漫画・イラスト」という視覚文化の研究および創作を通じ、部員の高度な表現能力と創造性の育成を目的としています。デジタル・アナログの双方に触れる創作環境において、専門的スキル・デザイン能力の向上を図るとともに、性別や社会的立場を問わないフラットな相互評価の場を提供することで、多様性を認める組織文化（目標5：ジェンダー平等）を構築しています。
	活動内容	I. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 資金・時間的制約に対し、部費で購入した共有備品や常設の「クロッキー帳」を活用。部員間で作品の相互合評やアイデア交換を行う共創環境を整え、表現力と論理的伝達能力を養っています。 また、年4回発行する冊子のうち、「部内誌（年2回）」は部員自ら印刷・製本を行うことでD.I.Y.精神と出版の基礎知識を体得。「外部販売用部誌（年2回）」は予算管理やオンライン・大学祭での販路開拓を自ら実践しています。大学祭では、来場者参加型のイラスト投票や缶バッジ製作体験、クロッキー帳の共同執筆を企画し、潜在顧客のハードルを下げ集客を促進させました。 ②社会や地域貢献活動 地域施設を貸し切って部内イベント（オリキャラコラボカフェ）を開催。公共施設の利用規約遵守や管理者との折衝を通じ、社会のルールや開かれた団体としての責任ある行動基準を実践的に学びました。また、大学祭等の学内外イベントでは、老若男女が直感的に楽しめる「漫画・イラスト」を媒介に文化発信を行い、地域社会の文化的豊かさの向上に貢献しています。 ③その他アピールできること 「漫研手帳」の制作や各種行事を通じて緊密な人間関係を築き、学生の孤立を防ぐ「心理的安全性の高い居場所」として機能しています。また、部内誌の完全自主製本を通して、全員で締切を厳守し役割を分担。デジタルデータ共有だけでは得られない共同作業の達成感を共有し、社会で求められる強固なタスク遂行能力と組織的協調性を育んでいます。 II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） ・部内誌、部誌の年2回の継続発行・販売

			2	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥330,609	
		入部(会)金	¥0	0円／人（年額）
		部(会)費	¥126,000	500円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥15,000	
		活動・イベント収入	¥52,250	
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥32,552	
		収入合計	¥556,411	
	支出	備品等購入費	¥82,439	
		施設等利用料	¥0	
		大会等参加費	¥0	
		広報活動費	¥21,800	
		交際費	¥34,000	
		交通費	¥0	
		その他	¥55,595	
		支出合計	¥193,834	
	差引収支		¥362,577	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望 事項※	大学に対する支援や要望	課外活動教養棟における夏季の室内温度が耐え難い高温であるため、部員の健康維持および安全な活動環境の確保のため空調設備の設置または代替となる暑さ対策を希望いたします。
	学外の団体等への要望	

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。